

別記第十七号様式（第十九条第二項関係）

交付又は調剤済みの医薬品である覚醒剤原料廃棄届出書

覚醒剤取締法第30条の14第2項の規定により交付又は調剤済みの医薬品である覚醒剤原料を廃棄したことを届け出ます。開設者の主たる事務所の所在地と法人名、代表者の職及び代表者名等（個人開設の場合、個人の住所及び氏名）

○年 ○月 ○日

住 所 横浜市中央区山下町○○  
氏 名 (株) ○○○○  
代表取締役 山下 太郎

神 奈 川 県 知 事 殿

廃棄した医薬品である覚醒剤原料	品 名	数 量
	エフピーOD錠 2.5	18錠
廃棄を行った施設の所在地及び名称	横浜市中区日本大通○○○ ○○薬局	
廃 棄 の 日 時	□年□月□日 □時	
廃 棄 の 場 所	横浜市中区日本大通○○○ ○○薬局	
廃 棄 の 方 法	溶解後放流	
廃 棄 の 事 由	患者家族より返却されたため 等	
参 考 事 項		

備考

- 1 用紙の大きさは、A4とすること。
- 2 字は、墨又はインクを用い、楷書ではつきり書くこと。
- 3 届出者が法人の場合は、氏名欄には、その名称及び代表者の氏名を記載すること。ただし、国の開設する病院又は診療所にあつては、その管理者の氏名を、国の開設する飼育動物診療施設にあつては開設者の指定する職員の氏名を記載すること。
- 4 廃棄した医薬品である覚醒剤原料の品名及び数量欄には、日本薬局方医薬品にあつては日本薬局方に定められた名称及びその数量を、その他にあつては一般的名称及びその数量を記載すること。